

## 学校法人二本松学院 行動計画（一般事業主）

学校法人 二本松学院

1. 計画期間 平成29年7月1日から平成32年6月30日までの3年間

### 2. 内容

・目標 平成31年度の一人あたりの平均残業時間を、平成29年度に比較して5%程度低減し、年次有給休暇の取得を促進する。

#### ・年次計画

平成29年7月 平成29年度以降も「ノー残業デー」を継続実施し、所定外労働時間低減に向けて教職員へ啓発を行うとともに、実態を把握し、問題点を分析し、改善に努める。

平成30年4月 平成29年度の一人あたりの平均残業時間を算出し、翌年度の目標到達見込みを確認する、なお、改善の余地のある部署については問題点を部署ごとに抽出し、改善のための方策を関係者間で立案・実行する。

同年4月 政府方針（年次有給休暇所得の前年度比3日増）をふまえ、年次有給休暇の取得を促進する。

平成31年4月 前年度と同様に、平成30年度の一人あたりの平均残業時間を算出し、翌年度の目標到達見込みを確認する。なお、改善の余地のある部署については問題点を部署ごとに抽出し、改善のための方策を関係者間で立案・実行する。

同年4月 平成30年度の年次有給休暇取得状況を把握し、問題点を分析し、年次有給休暇の取得を促進する。

平成32年4月 部署ごとに、当年度の所定外労働時間の短縮に向けての目標・施策を伝達する。

以上